

高岡農林振興センター要覧

～ 「持続可能な農林業」と「豊かで美しい農山村」の実現をめざして ～



令和5年6月

富山県高岡農林振興センター

(<https://www.pref.toyama.jp/1632/sangyou/nourinsuisan/1632/index.html>)

○管内の概要



管内は、県の北西部に位置し、高岡市、氷見市、小矢部市、射水市の4市で構成されています。

その地形は大きく三つに分けられ、管内中央部は、庄川をはじめとした大小多数の河川により形成された扇状地、管内東部は、沖積層の軟弱地盤からなる低平地で形作られた沖積平野、管内西部は500m以下の山々が連なる丘陵地がそれぞれ広がっています。

管内の総面積は、約68,300haで県土の16%を占めています。人口は、33万人で県の総人口の32%となっています。

○農業の担い手の現状

集落営農などの組織化・法人化等に対する各種施策や農地中間管理機構の活用により、認定農業者や集落営農組織が着実に育成され、担い手への農地の集積率は70.7%(令和5年3月末)となっています。特に、小矢部市81.0%、射水市82.5%と担い手への集積が進んでいます。

また、集落営農組織は、240組織(令和5年3月末)育成され、より安定的な法人経営への移行が進み、集落営農法人は173法人(令和5年3月末)となっています。

	農業経営体			認定農業者 (経営体)	集落営農 (組織)	農業法人 (内集落法人) (法人)	担い手 集積率 (%)
	(経営体)	個人経営体 (経営体)	団体経営体 (経営体)				
高岡市	1,445	1,348	97	124	65	79 (49)	69.2
氷見市	713	652	61	67	45	37 (19)	47.9
小矢部市	549	469	80	77	61	66 (50)	81.0
射水市	458	374	84	98	69	63 (55)	82.5
管内	3,165	2,843	322	366	240	245 (173)	70.7
県全体	12,356	11,331	1,025	1,538	686	787 (461)	68.8
対県比率(%)	26	25	31	24	35	31 (38)	

※農業経営体は2020農林業センサス

※認定農業者は各市調べ(R4年)

※認定農業者、集落営農、農業法人、担い手集積率は県農業経営課調べ(R4年)

○農地・農業基盤施設の現状

管内のは場整備率は71%で、県平均(85%)に比べると低くなっていますが、近年では、省力・低コスト生産を目的に1ha区画以上の大規模は場整備を推進しています。

また、県全体の約1/3を占める基幹的農業用水路については、老朽化による漏水、地域開発に伴う排水の増加等に対応した水路の整備を実施しています。

	総面積 (ha)	耕地面積 (ha)	は場整備率		は場整備率 (%)
			田	畑	
高岡市	20,958	5,235	5,110	125	88
氷見市	23,054	3,158	2,790	368	47
小矢部市	13,407	3,592	3,480	112	85
射水市	10,944	3,642	3,450	192	63
管内	68,363	15,627	14,830	797	71
県全体	424,754	57,880	55,200	2,680	85
対県比率(%)	16	27	27	30	

※総面積は『全国都道府県市区町村別面積調』(国土地理院R5年1月現在)

※耕地面積は『耕地面積調査』(北陸農政局R4年)

※は場整備率はR4年4月県農村整備課調べ

○農業の現状

コシヒカリを中心とした良質米の生産が行われ、令和4年産の水稻作付面積は9,408haとなっています。大麦・大豆は水田農業の基幹作物として作付けられ、令和4年産の大麦作付面積1,102ha、大豆1,082haとなっています。ハトムギは、令和4年産は239ha（対県比率84%）作付けされました（令和4年産の富山県の作付面積286haは全国一）。

園芸作物では、地域の特色を生かし、白ねぎ、チューリップ球根、なし、りんご等が生産されています。また、JAが戦略品目を選定し、大規模な園芸産地づくりに取り組む「1億円産地づくり」により、にんじん、加工用キャベツ等の省力機械化体系が確立した品目を中心に栽培面積が拡大しています。一方、花きではチューリップ切り花、果樹では醸造用ぶどう等の新たな産地づくりも進んでいます。

	水稻	大麦	大豆	ハトムギ	白ねぎ	にんじん	キャベツ	チューリップ		なし	りんご	醸造用ぶどう
								球根	切り花			
高岡市	3,300	328	367	58	0.9	16.0	10.3	5.3	1.1	0.7	6.0	0
氷見市	1,638	36	7	40	10.0	0.5	0	0	0	0.4	6.0	10.9
小矢部市	2,230	248	213	141	1.2	0.9	10.9	0	0	0	3.4	0
射水市	2,240	490	495	0	5.5	0.4	9.0	0	0	11.4	3.9	0
管内	9,408	1,102	1,082	239	17.6	17.8	30.2	5.3	1.1	12.5	19.3	10.9
県全体	35,500	3,500	4,413	286	84.0	68.0	48.0	49.5	3.8	127.0	82.0	33.1
対県比率(%)	27	31	25	84	21	26	63	11	30	10	24	33

※水稻、大麦、大豆は作物統計調査（農水省 R4年）、その他は、県農産食品課及び農林振興センター調べ（R4年）

※キャベツは、高岡市・射水市は生食用＋加工用、小矢部市は加工用

○森林の現状

管内の森林面積は約27千haで、森林率は40%と県平均の67%を下回っています。

一方、民有林の人工林面積は11千haで、人工林率は39%と県平均の28%を上回っており、かつて電柱材用として盛んだったボカスギ林業地など、県下でも主要な林業生産地域となっています。

また、地形が緩やかなことから民有林の保安林率は10%と県平均の52%と比べて著しく低くなっています。管内は、地質の大部分が固結度の低い新生代・新第三紀層であるため、これまでも地すべり被害が多く発生しています。

	森林面積					森林率	民有林中の面積・割合			
	(ha)	国有林 (ha)	民有林 (ha)	公有林 (ha)	私有林 (ha)		人工林 (ha)	人工林率 (%)	保安林 (ha)	保安林率 (%)
高岡市	6,689	27	6,662	191	6,471	32	2,452	37	950	14
氷見市	13,488	66	13,421	283	13,138	59	4,821	36	994	7
小矢部市	5,910	28	5,882	108	5,774	44	2,951	50	746	13
射水市	1,188	10	1,178	59	1,119	11	445	38	16	1
管内	27,275	131	27,144	640	26,504	40	10,668	39	2,706	10
県全体	285,302	105,512	179,790	29,688	150,102	67	51,182	28	92,622	52
対県比率(%)	10	0.1	15	2	18		21		3	

※富山県森林・林業統計書(R3年3月末 森林政策課調べ)

○林業の現状

木材生産の低コスト化を図るため林道や作業道の整備を進めており、路網密度は61.3m/haと県平均の35.2m/haを上回っています。

また、森林組合や林業事業体で森林整備に従事している林業の担い手数は105名で、県全体の24.6%を占めています。

このほか、森林ボランティアや企業との連携による県民参加の森づくりを推進するなど、多様な森づくりに取り組んでいます。

○主な活動内容

当センターでは、管内農林業の振興をソフト・ハードの両面から一体的かつ効率的・重点的に推進し、持続可能な農林業と豊かで美しい農山村の実現を目指しています。

○担い手の育成・確保と生産基盤の整備

認定農業者や集落営農法人など地域農業を支える多様な担い手の育成・確保、規模拡大や経営の複合化などによる経営力向上と経営基盤強化、農地の大区画化・汎用化、農業水利施設の保全・高度化など優良な農業生産基盤の確保を推進しています。

林業では、森林組合や林業事業体の事業体での研修やOJT等による担い手の育成・確保を推進するとともに、森林作業道等の整備や高性能林業機械の導入を進めています。



担い手育成の基盤となる大区画ほ場
(射水市水戸田)



森林整備に活用される森林作業道
(射水市串田)

生産基盤整備の取り組み(令和5年度)	
農地整備事業	14地区
基幹水利施設ストックマネジメント事業	2地区
林業専用道(規格相当)	2路線 1.4km
森林作業道	23路線 40.0km

○地域を守る防災対策の推進

洪水や地震、地すべり等の自然災害による農業施設等への被害を未然に防止し、地域住民の安全・安心な生活環境の保持と県土保全を推進するための施設整備を行っています。

管内に多くあるため池については、点検や調査を計画的に実施し、老朽化対策や耐震化対策が必要なため池を順次整備しています。

近年の集中豪雨や混住化等の進展に伴う排水量増大に対処するため、庄川左岸地域等においては基幹排水路の整備を進めています。

また、土石流、土砂崩れ、地すべりなどの災害から住民の暮らしを守るため、治山ダム、法面保護工、地すべり対策などの事業を実施しています。



ため池の老朽化・耐震化対策整備
(水見市島山池)



(整備前)



(整備後)

洪水被害防止のための用排水路整備
(小矢部市茄子島)

防災対策の取り組み(令和 5年度)	
ため池等整備事業	13 地区
国営附帯県営農地防災事業	2地区
農村地域防災減災事業	2地区
地すべり対策事業	2 地区



(復旧前)



(復旧後)

荒廃溪流の復旧工事(高岡市福岡町加茂)

○農林産物のブランド化と地産地消の推進

①消費者に求められる競争力のある米・麦・大豆の生産

田植え時期の繰り下げや地力に応じた基肥施用、早めの中干し等の徹底による高品質で食味の良い米づくり、水田フル活用等による麦・大豆の生産拡大を推進しています。

特に米づくりでは、実需者ニーズが高まっている「富富富」の収量・品質・食味の向上と面積拡大を目指し、生産者登録制により栽培管理の徹底を図っています。

また、農業の生産力向上と持続性の両立をスマート農業等の新たな技術で実現させることを目標に、環境負荷低減に向けた取り組みを推進します。



富富富の高品質・良食味生産



直進アシスト可変施肥田植機



スマートフォンで制御可能な自動給水栓

②園芸作物の生産拡大

地域で振興する品目について、市が産地やJA、県と連携して策定した「稼げる！園芸産地プラン」により、省力機械化体系が確立したにんじん、加工用キャベツ等の水田園芸拡大品目を中心に生産拡大を推進します。

また、産地をけん引する経営体（リーディング経営体：園芸販売額 1,000 万円以上）を育成し、このモデルを産地全体へ横展開します。

主な地域振興品目の成果（R4）

	JAいみず野	JA高岡		JA氷見市	JAいなば
	えだまめ	軟弱野菜	にんじん	ねぎ	加工用キャベツ
栽培面積 (ha)	40.9	17.5	11.0	10.0	18.7
販売額 (千円)	47,386	49,723	6,752	67,380	33,490

施設園芸やりんご、日本なし等、地域の特色ある品目の安定生産や品質とブランド力の向上を支援します。

チューリップ切り花や大粒系ぶどうのほか醸造用ぶどうなど、近年、消費者や実需者からのニーズが高まっている品目や、小粒いちじくなど水稲育苗ハウスを活用した園芸作物の生産拡大を推進します。

ICT 技術を活用した生産環境の制御による生産量の増加・品質向上の取り組みを推進します。



にんじんの選別



加工用キャベツの収穫



えだまめの選別・調製



白ねぎの収穫



市場評価の高い
チューリップ切り花



ニーズが高まる
醸造用ぶどう



成園化で収穫量が
安定化したりんご



環境制御システムを
導入したトマト栽培

③県産材の安定供給

林業では、間伐等の森林整備や計画的な主伐を推進し、県産材の安定供給を図っています。

県産材の供給状況(R4)

主伐面積	26ha
搬出間伐面積	159ha



県産材の供給(主伐)
(氷見市桑院)

○農村環境の整備と中山間地域の活性化

- ・中山間地域等直接支払制度を活用し、中山間地域で農業生産活動が継続的に行われるよう、集落の活動体制の維持・強化を推進しています。
- ・多面的機能支払制度を活用し、地域ぐるみの水路・農道等の保全管理活動等を推進しています。



多面的機能支払制度を活用した
水路の補修作業(氷見市中尾)

中山間地域等直接支払制度及び多面的機能支払制度の取組状況(R4)

	中山間地域等直接支払制度		多面的機能支払制度	
	交付面積(ha)	交付面積率(%)	取組面積(ha)	取組面積率(%)
高岡市	140	98	4,119	91
氷見市	549	100	1,980	54
小矢部市	232	100	3,031	88
射水市	94	100	3,095	92
管内計	1,015	100	12,225	82
県全体	4,908	100	41,764	75
対県比率(%)	21		29	



山ぶどう栽培を通じた
地域活性化(氷見市大野)

- ・中山間チャレンジ支援事業等による地域資源を活用した生産・地域活動や、とやま帰農塾等の都市・農村交流の取り組みを支援しています。
- ・イノシシによる農作物被害を防止するため、「集落環境整備」、「侵入防止対策（電気柵の設置等）」、「捕獲対策」の3つの対策に地域ぐるみで総合的に取り組まれるよう支援しています。



帰農塾でさつまいも苗植え
(氷見市灘浦)

鳥獣被害防止対策

	イノシシによる被害金額(万円)		電気柵整備 R4累計(km)
	R3	R4	
高岡市	147	163	256
氷見市	352	543	866
小矢部市	94	275	282
射水市	3	19	76
管内計	596	1,000	1,480
県全体	4,557	4,329	3,220
対県比率(%)	13	23	46



イノシシの箱わなの
設置・管理(小矢部市)

○多様な森づくり

- 水と緑の森づくり税を活用し、
- ・地域ニーズを反映した多様な里山林整備
 - ・人工林に侵入した竹林の整理や再生竹の整理による針広混交林への誘導
 - ・「企業の森づくり」活動など県民参加による森づくりを推進しています。

項目	R4年度
里山林の整備	整備面積118ha
混交林の整備	整備面積69ha



里山林における竹林整備
(氷見市余川)



企業による森づくり活動
(高岡市福岡町五位)

●災害復旧対策

平成 29 年 7 月 1 日、氷見市では同日午後 2 時 50 分までの 24 時間雨量が 202.5mm と観測史上最大を記録し、管内では農地の畦畔・法面の崩壊（59 箇所）、農業用施設の水路・農道の決壊（56 箇所）、林道等（13 箇所）の被害が発生しました。

当センターでは、氷見市や小矢部市などと連携し、災害復旧を支援しました。

災害時

小矢部市岩崎



法面が崩壊し水路が閉塞

復旧後



田・水路の復旧

氷見市岩瀬
(岩瀬老谷線)



林道の路肩が崩壊



林道の復旧

射水市沖塚原



白ねぎ栽培ほ場が冠水



排水対策・防除指導

管内特産品マップ



◎高岡農林振興センター組織機構及び各課・班電話番号

課名	班名	電話番号	課名	班名	電話番号
総務課	総務班	26-8440	指導課	計画班	26-8444
	用地班	26-8441		指導班	26-8443
企画振興課		26-8448	農村整備課	水利防災第一班	26-8446
管理検査課		26-8442		水利防災第二班	26-8447
担い手支援課	経営支援班	26-8474		農地整備班	26-8449
	園芸振興班	26-8476	森林整備課	林政・普及班	26-8454
農業普及課	高岡班	26-8477		治山・林道班	26-8452
	小矢部班	26-8480			
	射水班	26-8478			
	氷見班	26-8481			

(市外局番は0766)